

# あしかが 社協だより



No.280  
令和2年  
5/1

編集発行 足利市社会福祉協議会 TEL 0284 (44) 0322 ホームページアドレス <http://www.ashikagashakyo.or.jp> e-mail [as-sk@watv.ne.jp](mailto:as-sk@watv.ne.jp)



日本赤十字社

## 日本赤十字社活動資金にご支援、ご協力をよろしく お願いいたします。

毎年5月は日本赤十字社の創立の月であり、昭和40年から5月を中心として「赤十字会員増強運動」を全国的に展開しています。日本赤十字社の活動資金は、国や自治体の助成等ではなく、独立した団体として、赤十字会員によって毎年一定額を拠出していただく「会費」と一般の皆さまから寄せられる「寄附金」の2つによって支えられています。

お寄せいただきました活動資金は災害救護活動をはじめ、血液事業や救急法等の講習・青少年赤十字の活動等に有効に活用させていただいております。

本年度も日本赤十字社の活動資金募集にご理解、ご協力をお願いいたします。

赤十字活動資金へのご協力よろしくお願いいたします。



### 救うことを、つづける。



令和元年度  
日赤活動資金にご協力  
いただきありがとうございました。  
ございました。



#### 結果

○自治会	11,641,906円
○個人会員	325,000円
○足利赤十字病院	1,876,700円
○その他	7円
合計	13,843,613円

## 赤十字講習会

- \* 開催場所は、足利赤十字病院内となります。
- \* 講習開催日の3か月前の1日から、開催日の2週間前まで申込を受け付けます。
- \* 講習会場は講堂を使用し、定員は20名に達した場合受付終了となります。
- \* 申込みが5名以下の場合、中止になることがあります。
- \* 受付状況については、日本赤十字社栃木県支部ホームページに掲載しています。

### 救急法 基礎講習+養成講習+災害時高齢者生活支援講習（全3日間）

8/20(木)、8/21(金)、8/22(土) 午前9時30分～午後5時

内容：心肺蘇生、AEDの使い方、急病時の対応・けがの手当、搬送の仕方  
災害時の心得、災害が高齢者に及ぼす影響等

対象：満15歳以上の方 費用：3,200円

※ただし、新型コロナウイルス感染症の状況によって中止となる可能性があります。

受講するには、日本赤十字社栃木県支部 事業推進課 健康安全係 電話：028-622-4801 までお申込みください。  
受付時間 午前9時～午後5時（土、日、祝日を除く）

### 令和2年度 赤い羽根 市民活動助成金のお知らせ

市内で活動する団体が行う地域に根ざした活動を赤い羽根共同募金が応援します。

- 対象：市内で活動する団体が実施する事業  
※運営費としては申請できません
- 助成額：1団体50,000円以内(8団体を予定)
- 申請方法：ホームページに掲載の募集要項をご確認の上、申請書と関係書類を添えて本会に持参してください。

- 受付期間：5月18日(月)～6月5日(金)
- 問合せ：地域福祉課 0284-44-0322  
※ 申請書はホームページからダウンロード可  
※ 審査後、決定した団体にご連絡いたします。



# 「共に生き、共に支え合う福祉のまちづくり」

## — 令和2年度の事業と予算のあらまし —

本会は、社会福祉法に規定する「社会福祉を目的とする事業の企画及び実施」、「社会福祉に関する活動への住民の参加のための援助」、「社会福祉を目的とする事業に関する調査、普及、宣伝、連絡、調整及び助成」など、地域福祉を推進する中核的な団体です。令和2年度も、誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを推進するため、「第3次足利市地域福祉活動計画」に基づき次のとおり事業を実施します。

### 1 地域福祉の推進

足利市及び地区社会福祉協議会等関係する機関・団体との協働により、地域福祉の推進に努めます。事業の概要は次のとおりです。

- 地区社協活動への支援
- 見守り活動の推進及び充実
- ふれあいいきいきサロンの普及
- ふれあい子育てサロンの普及
- 障がい児者ふれあいサロン(お陽さまカフェ)の開催
- ボランティアの人材育成、推進及び支援
- 小学生の親子ボランティアスクールの開催
- 中学生、高校生のボランティアスクールの開催
- 災害ボランティアの育成及び支援
- 各種ボランティア養成講座の開催
- ボランティアグループの事業への支援及び助成
- 安心キット事業の実施
- 「足利流こども食堂」の支援
- 日常生活自立支援事業(あすてらすあしかが)の実施
- 成年後見制度の普及啓発
- 弁護士相談(市役所にて実施)
- 心配ごと相談(市役所にて実施)
- 生活福祉資金貸付相談
- 福祉金庫貸付相談
- 手話通訳者等、要約筆者等の派遣及び斡旋
- 車いすの貸与事業
- ニュースポーツ器具の貸出

### 2 介護保険事業等の実施

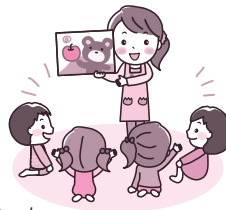
- 指定居宅介護支援事業所ケアプランセンターすまいる(居宅介護支援事業/足利市介護予防・日常生活支援総合事業)

### 3 障害児通所支援事業の運営

- こども発達支援センターぱけっとクラブあしかが
- こども発達支援センターぱれっとクラブあしかが
- 相談支援事業所なかよし

### 4 福祉施設などの運営

- (社協管理)
- わかば保育園
  - しんまち保育園
  - 足利市総合福祉センター
  - 足利市視覚障害者福祉ホーム
- (足利市管理)
- 母子生活支援施設さわらごハイム足利
  - 児童養護施設 泗水学園
  - 児童厚生施設 足利市八幡こども館
  - 児童厚生施設 足利市にしこども館



### 収支予算

(単位:千円)

サービス区分	収入額	支出額
法人運営事業	124,195	123,521
地域福祉活動推進事業	14,123	13,902
ボランティアセンター事業	1,424	1,474
共同募金配分金事業	20,871	20,871
意思疎通支援事業	1,970	2,020
生活福祉資金貸付運営受託事業	392	392
日常生活自立支援事業	11,191	10,918
福祉金庫貸付事業	3,240	3,240
足利市視覚障害者福祉ホーム	3,776	4,155
わかば保育園	128,957	128,802
しんまち保育園	108,030	107,618
泗水学園	211,116	210,706
泗水学園アフターケア事業	295	295
泗水学園児童クラブ	3,152	3,653
さわらごハイム足利	51,266	50,910
八幡こども館	12,510	13,802
にしこども館	16,514	16,956
こども発達支援センターぱけっと	26,359	25,230
こども発達支援センターぱれっと	26,238	24,210
障害児相談支援事業	8,918	8,549
居宅介護支援事業	23,488	20,315
足利市総合福祉センター	10,557	10,553
合計	808,582	802,092

### 5 その他の事業

- 栃木県共同募金会足利市支会事務局として共同募金事業の実施
- 日本赤十字社栃木県支部足利市地区事務局として日本赤十字事業の実施

平成29年度～令和3年度  
足利市社会福祉協議会  
福祉標語

「支え合い 地域の絆 深めよう」(小学生の部)  
「助け合う あなたの心が地域を変える」(中学生の部)  
「人助け 一歩踏み出す その勇気」(一般の部)



お知らせ

第40回 足利市

## ふれあいのつどいは中止となりました。

新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、5月31日に予定していた足利市ふれあいのつどいは中止となりました。今後の開催については、来年度を予定しています。

【主催】足利市ふれあいのつどい実行委員会

## 令和元(2019)年度 歳末たすけあい募金実績報告書

ご協力ありがとうございました!

募金総額 14,861,773円

戸別募金(222自治会)	14,080,703円
福祉募金「福祉鍋」	121,018円
街頭募金	328,677円
法人募金(1法人)	150,000円
個人募金(2名)	111,785円
その他	69,590円
合計	14,861,773円

## 【ご協力いただいた法人・団体】

- ・オイレス工業株式会社 様
- ・足利大学全学応援団 様
- ・曹洞宗栃木県第七教区 様
- ・足利友の会 様

## 【物品寄付】

- ・アキレス株式会社 様

## 【配分先】

○要支援世帯	305世帯	666人
○要支援世帯・新入学	24世帯	27人
○在宅心身障がい児	96世帯	97人
○障がい福祉事業所通所者	36事業所	634人
○地区社協		
・高齢者等特別会食会		2,935人
・高齢者等特別訪問		3,889人
・ふれあい・いきいきサロン		176ヶ所
・ふれあい子育てサロン		13ヶ所

## ○配分金事業

- ・ひとり親家庭支援事業
- ・障がい児者ふれあいサロン事業
- ・災害ボランティア等講座
- ・「足利流こども食堂」運営費助成事業

## ○特別配分金事業

台風19号災害見舞金として足利市へ災害義援金  
180万円を贈呈しました。



## ご寄附、ご奉仕ありがとうございました (令和2年2月～令和2年3月)

足利市社会福祉協議会には、個人をはじめ、法人・団体など、多くの方からの善意のご寄附が寄せられています。これらの寄附金は、地域の福祉活動を推進していく事業の大きな支えとなっており、地域福祉のさらなる向上を目指し、ボランティア活動・福祉事業・啓発活動・施設運営などに活用させていただいております。

【法人本部】 足利☆愛犬ファーム・小曾根せつ子・パチンコプラザ ラ・カータ花ぞの店・ユニー株式会社アピタ足利店・藤生道夫・明るい社会づくり運動足利市協議会・福祉のまちづくり募金(市内18店)・匿名2件

【さわらごハイム足利】 カーブス足利・株式会社両毛エージェンシー

【泗水学園】 アイランド足利店・学習ボランティアの先生7名・絵本の読み聞かせクルリンパ・斎藤文次郎・持斉征勇・栃木トヨペット(株)・小林春夫・齋藤佳子・株式会社アルファ・匠屋ラ・匿名2件

【八幡こども館】 臼井ヒサエ



## 地区社会福祉協議会 活動紹介

足利市内には22地区の社会福祉協議会があり、それぞれの地区で地域の実情に合わせて工夫しながら地域福祉活動を行っています！  
今回は、富田地区の活動をご紹介します！

### 富田地区社会福祉協議会

#### 「高齢者の見守り訪問活動」

富田地区は市の東に位置し人口4,160人、高齢者人口は1,490人です。高齢化率は市内10番目で35.8%です。このうち、地区内の高齢者で「見守り訪問」対象者は32人です。

「見守り訪問」は、安否確認とご本人の体の具合や近況報告等のコミュニケーションを図りながら行っています。福祉委員や福祉協力員の皆さんが訪問していますが、飲食物や茶菓子など喜ばれるものを持参するなど高齢者目線で工夫を凝らして実施しています。

昨年10月は台風19号の来襲があり、富田地区は甚大な被害が発生しました。民生委員・児童委員が足利市の避難情報を福祉委員や福祉協力員へ連絡し、担当の見守り先との連絡を取りながら早めの対応を心がけるようアドバイスをしたところでありました。

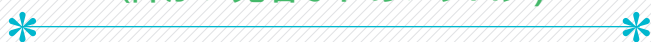
これから益々高齢化が進行し核家族化も進行する中で、災害時の避難対応がより難しくなるものと思われます。だからこそ、見守り訪問活動はますます重要性をましてあり、活動の強化を図っています。

富田地区社会福祉協議会 会長 飯田真一



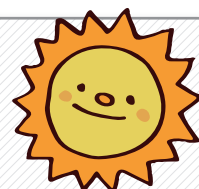
#### 令和2年度歳末たすけあい配分事業

### お陽さまカフェ (障がい児者ふれあいサロン)



障がいのある方、保護者、介護者など、どなたでも参加できます。地域の方々とのおしゃべりや、ニュースポーツなどで一緒に楽しい時間を過ごしませんか。昨年度は、6地区で開催しました。

今年度の開催地区と日程については、決まりしだい足利市社協ホームページ、社協だよりでお知らせいたします。



昨年度の様子



#### 赤い羽根共同募金助成事業

### 高齢者等緊急時安心事業 「安心キット」をご利用ください！



安心キットは、本人の基本情報や医療情報、緊急連絡先等を安心カードに記入して冷蔵庫に保管し、緊急時の救急対応に備えるものです。人命救助の一助となることを目的として実施しています。

【対象者】65歳以上の独居高齢者  
高齢者夫婦世帯  
日中独居高齢者  
障がい者世帯等利用希望者

【配布方法】各地区社会福祉協議会で取りまとめ配布します。

【費用】無料

【問合せ】地域福祉課地域福祉推進担当  
0284-44-0322



安心キットケース